

○ 土間・基礎の素材

<ポイントと方針>

限られた資源である笏谷石を保存します。

笏谷石は三国湊の町並みの大きな特徴です。笏谷石は現在採石されておらず貴重な資源であるため、既存の笏谷石を利用できる場合は、保存・流用します。笏谷石が利用できない場合は、洗い出しなど、自然素材を利用した仕上げにすることが望ましいです。

<分類>

分類	基準
三国湊の伝統的町家	ミセ部分の土間空間や通り土間がある場合は維持し、既存の笏谷石を保存する。
三国湊の町家	ミセ部分の土間空間や通り土間がある場合は維持する。笏谷石が用いられている場合はできる限り保存し、新設する場合は笏谷石や洗い出しなど自然の風合いを生かした素材を採用する。
その他の建築物	笏谷石や洗い出しなど自然の風合いを生かした素材を採用する。

<事例>

		
玄関だけでなく通り土間も笏谷石で仕上げている。 三国湊の伝統的町家相当	新たに笏谷石を用いている。 三国湊の町家相当	洗い出しを仕上げに用いている。 その他の建築物相当

○ 建築意匠

<ポイントと方針>

伝統的な細部の意匠をできる限り修理・修復し保存します。

町家の格式を高めたり、角の目につきやすい部分にこだわるなど、これまで意匠上の工夫がされてきました。現在では造ることの難しい細かな意匠が施されているため、現存する場合はできるだけ継承することが望ましいです。商いを生業としてきた三国湊の町家の歴史を感じられる意匠である袖壁や懸魚など特徴的なものは残し続けます。

新しく建てる場合は、三国湊の町並みを意識し、拘りながらデザインするポイントの一つです。

<分類>

分類	基準
三国湊の伝統的町家	意匠性の高い部位は修理・保存を基本とします。
三国湊の町家	意匠性の高い部位は積極的に修理・保存します。
その他の建築物	通りに面する部分はデザインを工夫しましょう。 伝統的な意匠を施したい場合は、以下のような要素から採用する。 ・袖壁・力板・破風板・懸魚・雪止め板・さがりがけ

<事例>

		
意匠性に富んだものを保存している。 三国湊の伝統的町家相当	意匠性に富んだものを保存している。 三国湊の伝統的町家相当	意匠性に富んだものを保存している。 三国湊の伝統的町家相当

2) 建築物以外の部分

○ 駐車場

<ポイントと方針>

駐車場の路面が連なる町並みとならないように工夫します。

モータリゼーション以前に建てられた町家には車を停めるスペースを用意する必要がなく、通りの際まで建築が建てられているため、通りに沿って壁面が揃っています。建物をセットバックして駐車場を設けることは避けることが望ましいですが、駐車場を設ける場合は、柵や下屋などを設けることで直接駐車場が見えないような工夫を施します。地区ごとに協議しながら、空き地などに駐車場を集約していくなどの取り組みも考えられます。

<分類>

分類	基準
三国湊の伝統的町家	建物前面には駐車せず、外周道路沿い等の駐車場を利用する。
三国湊の町家	建物前面には駐車せず、以下いずれかの方法を採用する。 <ul style="list-style-type: none"> ・外周道路沿い等の駐車場を利用する ・ミセ部分を車庫として利用する
その他の建築物	木材や瓦などの素材を模したシャッター等を用いて駐車場を修景することで、壁面や屋根の連続性を保つことができる。

<事例>

		
外周道路側に駐車場と出入り口を設けている。 三国湊の伝統的町家相当	木と瓦を用いたシャッターを設置して連続性が保たれるよう工夫している。 その他の建築物相当	格子を模したシャッターで車庫を隠し、壁面線も連続させている。 その他の建築物相当

○ 中庭の設置

<ポイントと方針>

昔ながらの町家の構成を残し、中庭を維持します。

細長い敷地において中庭は採光や通風など重要な機能をもっていました。隣と位置が連担していることによって、その効果は増します。

また、建物が詰まって緑被率の高くない町並みのため、緑が身近に感じられる中庭は暮らしを豊かにしてくれます。そのため、中庭をコンクリートで覆ってしまうのではなく、できる限り植栽を設けるなど、心地の良い住環境を整備していきます。

<分類>

分類	基準
三国湊の伝統的町家	既存の中庭空間を残す。
三国湊の町家	既存の中庭空間を残す。
その他の建築物	庭を設ける際には、なるべく前庭ではなく中庭を採用する。

<事例>

		
既存の中庭を保存している。 三国湊の伝統的町家相当	既存の中庭を活用している。 三国湊の町家相当	新たに中庭を設けている。 その他の建築物相当

○ 土蔵

<ポイントと方針>

町家と同様、土蔵も三国湊の町の大切な資源であるため、保存していきます。

土蔵は保存・改修し、できる限り外観は元のものに戻します。元々倉庫であった土蔵ですが、海運業が衰退して以降、蔵座敷など居住性の高い仕様に変更されてきました。このような歴史に倣い、昔の使われ方を踏襲しながらも、新しい活用をすることによって、蔵を使いながら残していく必要があります。

<分類>

分類	基準
三国湊の伝統的町家	土蔵がある場合は積極的に保存し、塗り壁や自然素材の外壁に戻す。
三国湊の町家	なるべく保存し、可能な限り塗り壁や自然素材の外壁に戻す。
その他の建築物	-

<事例>

		
コミュニティキッチンとして改修し、運用している。 三国湊の伝統的町家相当	昔ながらの外観を維持している。 三国湊の町家相当	空き家を改修してカフェとして運用している。 三国湊の町家相当

○ 付帯設備

<ポイントと方針>

建築設備は通りから見えないように工夫し、趣のある町並みを維持します。

なるべく通りに面していない場所に設備機器を設置します。やむを得ず通りに面して設置する場合は、自然素材や格子で囲ったり、機器を塗装することで建物と調和させます。

<分類>

分類	基準
三国湊の伝統的町家	建物正面など通りから見える場所には設置しない。
三国湊の町家	通りから見える場所に設置する場合には、格子など建物に調和するように覆う。
その他の建築物	通りから見える場所に設置する場合には、格子など町並みに調和するように覆う。

<事例>

		
<p>正面には設置していない。 三国湊の伝統的町家相当</p>	<p>建具などと同じ素材を用い、建物に調和している。 三国湊の町家相当</p>	<p>室外機を外壁の色に合わせて塗装している。 三国湊の町家相当</p>

○ 樋

<ポイントと方針>

町並みを形成する上で目立つ軒先部分にも、注意を払うことが大切です。

三国湊の町には、軒先を特徴づけるユニークな雨樋が残っています。今では造ることの難しい、それら意匠性に富んだものや経年美化のものは積極的に保存します。

また、新設する場合は建物に馴染むような落ち着いた形状と色調にすることが望ましいです。

<分類>

分類	基準
三国湊の伝統的町家	既存のもので意匠性の高いものは保存する。
三国湊の町家	既存のものを踏襲したデザインとする。
その他の建築物	茶・黒色系の落ち着いた形状と色調にする。

<事例>

		
特徴的な既存の物を保存している。 三国湊の伝統的町家相当	茶色の樋を用いている。 その他の建築物相当	軒裏の色に合わせた樋を用いている その他の建築物相当